



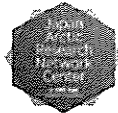
報道発表資料の配付日時 2月3日(水) 17時00分

| | | | |
|------------------|---|------|--|
| 発表項目 (行事名) | 「フィンランド日本データセンターセミナー」の開催について | | |
| 記者レクチャー のお知らせ | (実施日時) | 発表者 | |
| | | 発表場所 | |
| 概要 | <p>世界的なデータセンター市場の急速な成長により、日本・北海道とフィンランドにおいても、データセンター等の新たな投資の呼び込みが活発化しています。</p> <p>この度、北海道大学が中心となり、北海道とフィンランド等の関係者により、両国の投資促進や地域の発展を目的に、データセンターに関する接続性や持続可能性、地域開発をテーマとした「フィンランド日本データセンターセミナー」を開催することとしましたので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 日時：令和3年(2021年)2月8日(月) 14:30～19:50 2 場所：北海道大学 FMI国際拠点 多目的ホール 札幌市北区北21条西11丁目 電話 011-706-9600 3 主催：北海道大学(北極域研究センター)、北海道、J-ARC Net、北海道ニュートピアデータセンター研究会、フィンランド大使館(東京)、ビジネスフィンランド、フィンランドデータセンターフォーラム 4 開催形式：会場及びオンライン形式 5 プログラム：別紙チラシのとおり。最新情報はHPをご覧ください。 6 申込期限：2月5日(金)まで(オンライン参加のみ) | | |
| 参考 | <p>詳細については、添付のチラシ、以下のURLを参照してください。 https://finjpnscseminar.wixsite.com/2021</p> | | |
| 報道(取材)に当たってのお願い | <p>積極的な取材をお願いいたします。 なお、セミナーや取材に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。 担当者：北海道大学 サウナーラ・ユハ助教 連絡先(E-mail)：</p> | | |
| 他のクラブとの関係 | 同時配付 | (場所) | |
| | 同時レク | | |
| 担当(連絡先) | <p>経済部 産業振興課(担当者：相楽、富田) TEL ダイヤルイン 011-204-5328 内線 26-886</p> | | |

フィンランド日本 データセンターセミナー： 接続性、持続可能性、地域開発

2020年2月8日札幌 オンラインと北海道大学FMIホール（札幌市北区北21西11）

世界的なデータセンター業界の急速な成長により、さまざまな地域でデータセンタークラスターが開発され、フィンランドと日本の様々な地域で新たな投資を呼び込む試みが活発に行われています。北ヨーロッパ、東アジア、それに北アメリカを接続することを計画している北極域でつなぐ光海底ケーブルプロジェクトは、国際情報ネットワークにおけるこれらの国の位置を根本的に変える可能性があります。一方、効率的な冷却、熱の再利用、施設のエネルギー効率、再生可能エネルギーなどの環境の持続可能性に関する問題は、フィンランドと日本の産業界と学界の間で大きな注目を集めています。



北海道
ニュートピア
データセンター
研究会



フィンランド
大使館、東京

BUSINESS
FINLAND

プログラム (tentative, subject to change)

14:30 - 14:45 開会 (モデレーター: ユハ・サウナワラ、北海道大学)

(北海道大学)

(北海道庁)

ペッカ・オルパナ大使 (フィンランド大使館、東京)

14:45-16:15 セッション1: 接続性

Chair: 山本 強 (北海道大学)

タネリ・ヴオリネン (Cinia社) : Artic Connect as an unique opportunity to DC connectivity between Japan and Europe through Finland

村井 純 (慶應義塾大学・WIDEプロジェクト) : Data Center and Digital Society

柳川 直隆 ((株)フラワーコミュニケーションズ) : "TBA"

菊地 泰敏 (アルテリア・ネットワークス(株)) : "TBA"

古田 敬 (Digital Edge社) : "TBA"

16:15-16:25 休憩

16:25-17:55 セッション2: 持続可能性とエネルギー

アンツィ・ライネ (CTS Enteg社) : "TBA"

アリ・クルビ (Yandex社) : "TBA"

セッポ・イハライネン (Ficolo社) : "TBA"

ペトリ・ヒューツパ (Aurora DC社) : "TBA"

(さくらインターネット社) : "TBA"

ジェームズ・マッキンタイアと土屋 貴久 (美唄市): 雪の冷熱エネルギーを活用したホワイトデータ センター

17:55-18:15 休憩

18:15-19:45 セッション 3: 地域開発および国のデータセンター政策

江崎 浩 (東京大学・WIDEプロジェクト) : Data center industry in Japan – Recent developments

TBA: Data center industry in Finland – Recent developments

ヨウナ・トロネン (カヤールニ応用科学大学) : "TBA"

ユッカーペッカ・パルタネン (CSC社) : "TBA"

田邊 弘一 (北海道庁) : データセンターの誘致と集積に向けた北海道の取組

菊地 正直 (苫小牧市) : 苫小牧市の立地環境について

堂屋敷 誠 (石狩市) : データセンターのゼロエミッション化/レジリエンス強化に向けて

19:45-19:50 閉会 (Business Finland)

(ホームページ: <https://finjnpdcseminar.wixsite.com/2021>)

セミナー(参加無料)は事前登録が必要です。参加登録期限は1月20日までにお知らせください。申し込み先 メール表題を“Finnish-Japanese Data Center Seminar”とし、お名前、ご所属、ご職名、e-mailアドレスをご連絡してください。併せて、オンラインでの参加あるいは北海道大学フード&メディカルイノベーション国際拠点 多目的ホールに参加希望の有無をご記入ください。